

ほっと石川

1998
秋季号

県民と県政のネットワーク誌



【特集】
地球温暖化防止を考える



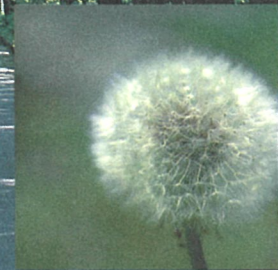
毎月第3日曜日は「家庭の日」です!—家族とのふれあいを大切にしましょう

環境にやさしい

エコライフに

取り組もう

数ある環境問題の中でいま最も世界的な対応が急がれているのが地球温暖化問題です。昨年十一月、京都市で開かれた「地球温暖化防止京都会議」の内容がテレビや新聞で報道され、私たちが温暖化の加害者であり、また被害者でもある現実が浮き彫りにされました。いま、国益を越えた地球レベルでの行動が求められています。解決の糸口になると言われているのが、環境にやさしいライフスタイル「エコライフ」です。未来に生きる子供たちのために地球温暖化防止について考え、私たち一人ひとりが地球市民として「エコライフ」に取り組むことが必要です。



Contents [目次]

1998 秋季号

- 特集 地球温暖化防止を考える 環境にやさしいエコライフに取り組もう 2
- エッセイ 江戸風俗研究家 杉浦日向子さん 8
- 知事のお話 9
- ほほえみ 金沢観光ボランティアガイドの会 まいどさん 9
- 学びらんど 中学生・高校生の エンジョイススポーツクラブ 10
- ほっとニュース コンサートホール 邦楽会館(仮称)今冬着工 11
- 施設ガイド 石川県ふれあい昆虫館 12
- 市町村トピックス 穴水町 14
- 白山連峰合衆国 15

地球温暖化のメカニズムと 石川県が取り組む課題



石川県では、二酸化炭素など地球温暖化の原因となる温室効果ガスの県内での排出、吸収の実態を推定し、県民の皆さんとともにその増加を抑えるための具体的な行動プランをまとめた「石川県地球温暖化防止地域推進行動計画」を策定しました。県政モニターの蚊戸仁江さん(金沢市在住)に、この行動計画の立案に携わった金沢工業大学環境システム工学科の垂水弘夫教授を訪ねていただき、地球温暖化の仕組みやその防止に向けて取り組むべき点をインタビューしてもらいました。



垂水教授の研究室で(金沢工業大学)

温室効果ガスが 気温を上昇させる

蚊戸／基本的なことから質問させていただきます。まず、地球温暖化というのはどうして起きるんでしょうか。

垂水／大気中に微量に含まれる二酸化炭素やメタンなどは、地表が日光から得た熱を外に逃がさない性質があり、ちょうど温室のガラスのような役割をすることから温室効果ガスと呼ばれています。近年、産業の発展や森林の伐採など人間活動の活発化にともなって温室効果ガスの濃度が増加しています。

蚊戸／それで温暖化が起きだしているんですね。

垂水／このまま温暖化が進むと今後百年の間に地球の平均気温が二度、海面が五十センチ上昇すると予測されています。このほ

か降水量が変化したり、台風、高潮の頻度や強度が増したり、猛暑、冷夏、暖冬などの異常気象が多発するとも言われています。石川県の砂浜も、海面が三十センチ上がるとその六五%強が浸食などで失われてしまいます。

蚊戸／それは、大変ですね。そうした深刻な問題が出るから、昨年十二月に「地球温暖化防止京都会議」が開かれたんですね。

垂水／温室効果ガスの排出量について、各国間で目標とする枠組みが決まりました。日本は、二〇〇八年から二〇二二年の間の排出量を一九九〇年比で六%削減するという約束をしています。内訳は二酸化炭素など温室効果ガスの排出抑制で二・五%、そのほかは森林による吸収増などで補います。

蚊戸／二酸化炭素などの排出抑制が二・五%ならそんなに難しくなような気がしますが。

垂水／基準となる一九九〇年から一九九八年の現在まで、日本の温室効果ガスの排出量は増加し続けており、この増加分を考慮すると目標の達成はそれほどやさしいものではありません。

本県の温室効果ガス 削減目標は二・一%

蚊戸／石川県ではどれくらいの目標がたてられているんですか。

垂水／森林による吸収分を除いて、県民



なるみひろお 垂水弘夫さん
金沢工業大学環境システム工学科教授。東京工業大学大学院修了(建築学専攻・博士課程)。工学博士。住宅、ビルの省エネルギー、空調設備を専門に研究。石川県地球温暖化防止地域推進行動計画を策定した専門委員会委員の一人。43歳。



●県政モニター 蚊戸仁江さん
金沢市在住。会社員。夫、2男1女の5人家族。主婦の立場から、リサイクルをはじめ環境問題に幅広い関心をお持ちだそうで、地球温暖化防止についても、「いろいろ勉強したい」とのこと。38歳。

【県政モニター制度について】
県内市町村長の推薦で選ばれた男女100人の方に、県政に対する建設的なご意見や地域での要望を自由に報告いただく制度です。県政モニター会議や県の施設を見学する研修会等もあります。また、県のアンケート調査などにもご協力をいただいています。任期は2年。

取り組みはまず、エコライフ・チェックから

二酸化炭素を無駄に排出しない環境にやさしい生活スタイル、エコライフを呼びかけるボランティア団体が石川県にあります。地球温暖化防止石川連絡会、通称エコ連石川です。同会ではさまざまな啓蒙活動を行っており、エコライフ・チェックと呼ばれる環境家計簿の周知にも努めています。金沢市内の環境ボランティアグループを対象に開かれたエコライフに関する講座を蚊戸さんがレポートしました。

地球温暖化防止石川連絡会(エコ連石川)の事務局長、谷内昭慶さんがエコライフ・チェックの進め方を説明する講座が七月に金沢ボランティア大学校内で開かれました。同校の環境ボランティア「みどりの街」のメンバーに、谷内さんがエコライフ・チェックの機能や効果などを説明するもので、私も「みどりの街」の皆さんと一緒に、谷内さんのお話を聞かせていただきました。

エコライフ・チェックは、環境家計簿とも呼ばれ、私たちが日常生活の中でどれだけ二酸化炭素を排出しているかを知るためのチェックシートです。電気やガス、水道、ガソリンなどの消費量や、アルミ缶、ペットボトル、可燃ごみなどの排出量にそれぞれ固有の係数をかけて、各家庭で月々にどれだけの二酸化炭素を排出しているのか、その量を算出することができます。

環境改善は、具体的に自分がどれだけ貢献できているのか数字として実感できないと、やる気も湧きづらいです。継続していくのも難しいような気がします。

エコ連石川では、エコライフ・チェックにエネルギーや資源の消費量を書いて郵送すれば、二酸化炭素排出量の計算をして返送してくれるので、計算がちょっと面倒

エコライフ・チェックで 家庭からの 二酸化炭素排出量が 計算可能

「物によって満たされた現代の価値観をどう変えていくかが課題。例えば限りある資源を子孫に残すという考え方ができればいい」と谷内さんは言われます。

地球温暖化は放置しておけば未来に向けて負の遺産を残していくものですが、その防止のために一人ひとりが努力すれば貴重な資源を将来の世代に残していきます。

「二十年後、三十年後に生きるわが子のために」。そう思えば、エコライフ・チェックに取り組む心構えも違ってきます。

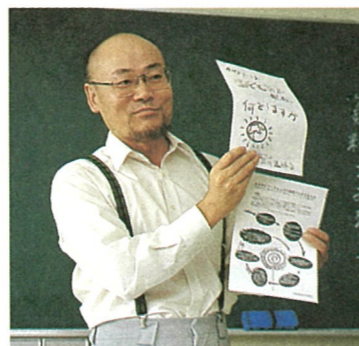
←エコライフ・チェックの表

品名	単位	係数	月分	
			使用量	金額
電灯	kWh	0.12	使用量 × 係数 = kg	金額
都市ガス	m ³	0.64	使用量 × 係数 = kg	金額
LPGガス	m ³	1.8	使用量 × 係数 = kg	金額

谷内さんの話を耳を傾ける蚊戸さん



環境ボランティア「みどりの街」の皆さん



エコ連石川の事務局長 谷内昭慶さん
[エコ連石川連絡先/TEL 076(264)3098]



地球の温度は、日射エネルギーと地球から宇宙に出ていく熱のバランスで決まります。地表から出された熱(赤外線)の何割かは大気中に吸収され、再び地表へと放射されるのです

事業者、そして県の三者が協力して、二〇一〇年の二酸化炭素排出量を一九九〇年比で二・一%削減することを県独自の暫定的な目標として掲げています。

蚊戸/もし、何も対策を講じなかったらどうなるんですか。

垂水/石川県内からの二酸化炭素排出量は二〇一〇年には一九九〇年比で四三%増になってしまいます。

蚊戸/それは大変ですね。

垂水/地球温暖化は、その影響が地球規模に広がるとともに、私たちの子孫にも及ぶ、二十一世紀の環境問題の最重要課題と言えます。この問題の解決は、将来の世代により環境を引き継いでいくための大切な責務であると考えるべきでしょう。

蚊戸/目標達成に向けた、具体的な対策や取り組みの内容は決まっていますか。

垂水/はい。県民、事業者、県がそれぞれ取り組むべき七つの行動を示した「いしかわエコアクション・セブン」がまとめられています。石川県の二酸化炭素排出量は、一九九〇年から一九九五年の間に実に二三・九%も伸びており、全国平均の八・三%を大幅に上回っています。とりわけ、家庭・自動車の排出量が多くなっており、このことは日常生活の中で二酸化炭素を出さない環境にやさしいライフスタイル、すなわち「エコライフ」に取り組めば、排出削減効果は大きいと言えます。

蚊戸/私たち一人ひとりが、地球温暖化防止の主役であるということですね。

垂水/おっしゃる通りです。このほか、事業者にも地域社会の一員として、積極的に地球にやさしい「エコカンパニー」を目指していただくことが必要です。ISO14000といった環境問題をクリアする国際標準規格を導入する企業もこれから増えてくるでしょう。県も行政機関であると同時に一つの事業者、消費者として、率先して地球温暖化防止に取り組むことや、三者の協力・連携をスムーズにするコンダクターとしての役割を求められています。

地域ネットワークも必要

蚊戸/例えば企業や町内会、婦人会などの地域社会、そして各家庭を結ぶ地球温暖化防止のためのネットワークがあれば、エコアクション・セブンやエコライフに取り組もうとする意識がとて高まると思います。個々にはなく、県民みんなが協力しあって取り組む方が効果も上がるはずですよ。

垂水/目標達成まで残されている時間はあと十二年。長いように見えて、過ぎてみれば短い時間です。

蚊戸/できることから始めないといけませんね。本日はいろいろと参考になるお話をお聞かせいただき、ありがとうございます。自分なりのエコライフにこれから取り組みたいと思います。

垂水/頑張りましょう。

二酸化炭素の年間排出量の推移と削減目標 (二酸化炭素に含まれる炭素の量をトン数で表記しています)

	1990年	1995年	増加率	2010年削減目標
石川県	206万トン/年	256万トン/年	23.9%	202万トン/年
全国	307百万トン/年	332百万トン/年	8.3%	288百万トン/年
石川県一人当たり	1.77トン/年	2.17トン/年	22.6%	1.63トン/年
全国一人当たり	2.48トン/年	2.65トン/年	6.9%	2.26トン/年

※2010年の数値は予測人口から求めている。 ※四捨五入しているため数値の計算が一致しない場合がある。



石川県の取り組み

石川県では、二酸化炭素の排出削減や吸収量増大対策など、温室効果ガスそのものに働きかける対策だけでなく、教育、普及、啓発、科学的調査、研究など、それらを下支えする対策も重要と考えています。次世代への責任も考えて、経済的、技術的な課題の解決を待ちながら、長期的な視野に立った対策に順次取り組んでいきます。

以下に、石川県地球温暖化防止地域推進行動計画で提案している県民・事業者・県が取り組む具体的な温暖化防止のための行動「いしかわエコアクション・セブン」の概要を紹介します。

豊かな自然に恵まれた石川県のよさを見つめなおし、地球温暖化防止に貢献する新しいライフスタイルへの転換に取り組んでいきましょう。

「いしかわエコアクション・セブン」

■県民

1. 毎日ちょっとエコライフ
2. ごみは減量
3. 自動車もダイエット
4. エコ住宅で快適に
5. もっと使える太陽エネルギー
6. みんなで楽しく環境学習
7. 家庭から地域に活動を広げよう

■事業者

1. オフィスもエコライフ
2. 自動車もダイエット
3. もっと使える太陽エネルギー
4. めざそう・地球にやさしい製品・サービス
5. ごみは減量
6. 社内では環境管理や環境研修
7. 地域とともに環境保全活動

■県（行政）

1. 省エネルギーを進めます
2. ごみの減量とリサイクルを進めます
3. 自動車もダイエットします

アイドリングストップ宣言

ほっと石川◎●●●●に米てぬ。Ishikawa

4. 自然エネルギーの導入を進めます
5. 県有施設の緑化を進めます
6. 環境学習に積極的に取り組みます
7. 地域での環境保全活動に参加します

お問い合わせ／石川県環境安全部環境政策課
☎ 076(223)9167 ☎ 076(222)1117

レポートを終えて——蚊戸仁江

コーディネーター、アドバイザーの必要性も感じる

当初、環境問題というのは、一部の人が取り組んでいる特殊なものとの思い込みがあったのですが、実際にはさまざまな立場の方が既にこの問題に取り組んでいらっしゃることを知り、素晴らしいと感じました。石川県が、他に先駆けて地球温暖化防止の取り組みをスタートさせていることも知り、大変誇らしく思っています。

今回の取材中、垂水先生が「コーディネーター」、谷内さんが「アドバイザー」という言葉を使って、エコライフの推進人や相談役になれる専門知識を持った人が地域社会の中で必要と指摘されていました。このほか垂水先生は、二酸化炭素の削減に貢献した人に対する顕彰制度のようなものがあればいいと言われており、これから地球温暖化防止を実践するにあたって、準備しなければならない社会的な仕組みがまだまだあるなど実感しました。

また、エコライフスクールでは、真剣な表情で実験に取り組む子供たちの姿に心強さと頼もしさを感じました。希望を持って将来に立ち向かっていって欲しいですね。

環境問題が語られる時によく、「シンク グローバリー、アクト ローカリー」という言葉が使われるそうです。広い視点・視野で環境のありようを考え、身近なところから行動を起こしていこうとの意味があるそうです。一筋縄ではいかない難しい課題も多く、目標の実現はなかなか大変ですが、私も県民の一人として、まず身近な生活の改善から頑張っていきたいと思っています。

C O L U M N エコライフ、エコアクションに取り組もう！

日々の生活の中で以下のことに取り組めば、
これだけの二酸化炭素が減らせます。

例えば…

- 60ワットの白熱灯を5つ、20ワットの蛍光灯に取り替えると、1年で43.8kg減らせます。
- シャワーの出しっぱなしを1日3分やめると、1年で15.4kg減らせます。
- 朝晩30分ずつ、1日1時間エアコンの暖房時間を減らすと、1年で13.8kg減らせます。
- 朝晩30分ずつ、1日1時間石油ストーブの暖房時間を減らすと、1年で18.8kg減らせます。
- 冷蔵庫の開閉を1日10回減らすと、1年で2.0kg減らせます。
- アルミ缶とスチール缶を1日1本、紙パックを2日で1本リサイクルすると、1年で29.2kg減らせます。
- 家庭から出るごみの量を1日1kg減らすと、1年で87.6kg減らせます。
- 1日5分、車のアイドリングをやめると、1年間で1台、16.4kg減らせます。
- 普通車を小型車に換えると、1年間で1台、222kg減らせます。
- ガソリン自動車をガソリンハイブリッド車に換えると、1年間で1台、394kg減らせます。

※二酸化炭素に含まれる炭素の量をkg(キログラム)数で表記しています



エコライフスクールで 子供たちが地球温暖化を考える

地球温暖化防止は、未来に生きる子供たちにとって、より切迫した問題と言えます。子供たちの声が大人に届けば、より大きな行動の輪ができるかもしれません。石川中央保健所ではこの夏、小学生を対象にエコライフスクールを実施しました。子供たちが実験を通して地球温暖化の仕組みを理解していく姿を蚊戸さんがレポートしました。



車の排気ガスを採取

十五人の小学生が 実験や試乗に参加

石川中央保健所生活環境課が、七月二十一日と二十二日の二日間、松任市立松南小学校でエコライフスクールを開きました。さまざまな実験や観察を通して、同小の六年生十五人が地球上での二酸化炭素の吸収や排出の仕組み、地球温暖化の原因を勉強しました。

一日目は、検知管を使用した二酸化炭素の測定や植物の光合成の観察のほか、空気のジャケットと呼ばれる二酸化炭素の持つ温室効果を調べる実験、幹線道路沿いから採取した松の葉の気孔の汚れの観察などを行いました。

二酸化炭素の観察では、児童らはビニール袋に部屋の空気、人の息、自動車の排気ガス、ろうそくの火が消えた後の空気を詰め、慣れない手つきで検知管を使って二酸化炭素濃度を測っていききました。ワイワイ、キャーキャー言いながらの実験でしたが、自動車の排気ガスがろうそくの燃えた後の空気より多量の二酸化炭素を含んでいることを知ると、みんな驚いた表情をしていました。

二日目は前日の実験のまとめと、電気自動車、ハイブリッドカーの試乗です。

普通の自動車に乗り慣れている耳には、電気自動車もハイブリッドカーもとにかく静かすぎるくらい静か。子供たちは両方の車にそれぞれ乗って学校の周辺を走

り、二十一世紀に多く普及するであろう車の乗り心地を確かめていました。

実験を通して さまざまなことを知る

二日間を終えて、子供たちにエコライフスクールを受けてみての感想を聞きました。

「学校の授業ではやらない実験をして、いろんなことが分かった」

「二酸化炭素は熱を逃がさないとか、今まで知らなかったことを知ることができた」

「植物は二酸化炭素を減らしてくれるから大切に増やしていきたい」

「自動車を使い続けると二酸化炭素が増えてよくないと思った」

「環境にいい車に乗れてよかった。早く全部の車がそうなればいいなと思った」

「私たちが普段の生活の中からもたくさん排出している二酸化炭素が、環境にどのような影響をもたらすのか、その一端を知ってもらえたよかったです。」

学習の成果をまとめたパネルが八月二十二、二十三日に石川県地場産業振興センターで開かれたクールアースフェアで、他の県内三小学校の学習成果と一緒に発表・掲示されました。エコライフスクールで得た彼らの問題意識が多くの人の啓発につながったのではないのでしょうか。



電気自動車に子供たちは興味津々



顕微鏡で松の葉の気孔をチェック



二酸化炭素濃度を検知管で測定

麗しの加賀能登

講演会やフードピア金沢の食談の講師として石川県を訪れる機会の多い、江戸風俗研究家の杉浦日向子さん。プライベートでもしばしば訪れ、「石川ファン」の一人という杉浦さんに、石川に対する思いや交遊のエピソードをつづっていただきました。

江戸風俗研究家 すぎうらひなこ 杉浦日向子さん

■プロフィール
1958年東京生まれ。江戸風俗研究家。江戸(現東京)の、都市部にくらす庶民から見た生活文化史を研究対象とする。

著書に、13年間の画業の集大成「杉浦日向子全集」全8巻(筑摩書房)や、「江戸へようこそ」[大江戸観光](筑摩書房)、「江戸アルキ帖」(新潮社)、「ぶらり江戸学」(マドラ出版)、「東京イワシ頭」[呑々草子][入浴の女王](講談社)などがある。



輪島の朝市にて(写真提供 北國新聞社)

東京で煮詰まった時は 石川でクール・ダウン

東京は生まれ故郷だから好きだ。しかし、東京は人も情報も物も多すぎ。なにかもが過剰な日常は、沸点が極端に低い。こどもたちは、すぐにむかつき、おとなたちは、ストレスに焦げつく。

東京で煮詰まったら、寝台特急「北陸」に乗りこみ、クール・ダウンをするにかぎる。金沢には、ボーイ・フレンドがふたりいる。笑顔がいい。声がかい。どっちも働き盛りの、一家の主だが、どこか、ちょっと醒めている。そしてふたりは親友である。

加賀と能登の ボーイ・フレンドたち

とりたてて、なにを話すでもない。夕暮れの東の廓をぶらついて、三人で夜の片町に酌み交わし、だらりと酔って、てんでに眠るだけだ。加賀の男はマイ・ペースで気取りがない。いい意味でわがままだ。そしてなにより、ひとを許すゆとりと、自分の弱さを認める誠実さをもっている。つきあうほどに、じわじわ良さが増す。ジジイとババアになっても、酌み交わすだろう仲である。

翌日は、たいいてい、どちらかの運転する車で能登へいく。能登にも別のボーイ・フレンドがふたりいる。情熱的な土の男と、白い髭の古刹の坊さんだ。こっちは負けない。



能登金剛の機具岩にて(写真提供 北國新聞社)

誇り高き文化のかたりべだ。とにかく博識。そしてよく歩く。能登は深く広く、あたたかく、きびしい。きちんとすこす日々を、そのこちよさを、思い出させてくれる。

石川は、こころに 一糸まとわずとびこめるところ

石川は、加賀と能登という、ことなる文化圏の共生する、ハイ・ブリッドな県だ。

そのおおきな振り幅が、絶え間無い微震動によって煮沸する東京の細胞を、癒してくれるのだろう。

加賀と能登は、わたしにとっての温泉浴だから、こころに一糸まとわずとびこむことにしている。好きだけ呑んで、好きだけ眠る。酔っ払っているか、寝ている姿しかさらしていないという呆れた客人なのだが、いつだって、ここにこと迎え入れてくれる。ありがとうございます。また来るね。



私たちは、被害者？ それとも、加害者？

最近、手にした通信販売の雑誌で、家電製品にCO₂(二酸化炭素)排出量の数字が載っているのを目にしました。初め見た時は、「えっ、テレビをつけるとCO₂が出るの?」と早とちりしましたが、もちろんそうではありません。CO₂の発生原因はさまざまで、火力発電所からも大量に排出されています。家庭で使う電気が増えれば増えるほど、発電所からのCO₂排出量も増えます。つまり、家電製品の消費電力の大小とCO₂の排出量は、密接なかわりを持っていくというわけです。

皆さんもご承知の通り、CO₂は地球温暖化の元凶です。しかし、目には見えないし、また、その影響も身近ですぐに表れないのがやっかいな点ですね。

かつて、公害といえば、企業が加害者でした。ところが、近年は、住民が被害者であると同時に、加害者にもなっているのが特徴です。企業型公害なら、法律などの規制で防止することができます。これに対して、生活型公害は、住民一人ひとりの生活に密着し、その範囲も広範にわたるため、有効な手立てを取ることがとても難しいのが実情です。

これまでの環境対策は、出てきた結果にどう対処するかに追われていましたが、これからは元となる原因を断つ方向へと変えなければなりません。そこで重要になるのは、やはり、私たち一人ひとりの意識と行動だろうと思います。

例えば、地球温暖化による海面の上昇で、国全体が水没の危機に直面しているところもあります。このことを自分自身の問題としてとらえられるか、どうか。地球丸の一員として、できることから始めてみませんか。



現在、百人あまりが登録

黄色いブルゾンがトレードマークの金沢観光ボランティアの会「まいどさん」。皆さんも観光客を案内する「まいどさん」の姿を金沢市内の観光地で一度は目にしたことがあるのではないのでしょうか。「まいどさん」は金沢ボランティア大学校の観光コースで十カ月の研修を受けた卒業生がボランティアガイドとして登録をします。



黄色いブルゾンがトレードマーク

金沢観光ボランティアガイドの会 まいどさん

旅の思い出づくりをお手伝い

平成六年春に会員三十人からスタートして現在は百一人。

会員はみな勉強家で、通常の観光パンフレットやマップには載っていない名所旧跡を数多く紹介できるよう日頃から観光地にまつわるこぼれ話などの情報収集にも熱心です。観光客によって観光ルートの希望はまちまちなので、事前に何度も連絡を取り合っており、個性あるプランを一緒に考えたりもするそうです。

コミュニケーションを大切に

「数ある観光地のなかで金沢を選んでくれた人たちの旅の思い出づくりをお手伝いしたい」と語るのは同会代表の芳野哲夫さん。「来てよかった」「また来たい」といった礼状が届いたり、口コミでのガイドの指名もしばしばあるそうで、観光客とのコミュニケーションを大切に「まいどさん」だからこそその反響と言えるでしょう。

金沢市内在住の人には通常



いろいろなエピソードを交えながらの観光案内

【お問い合わせ】

金沢市観光協会内
☎076(232)5555
☎076(232)1170

県内初の音楽専用施設となる「コンサートホール・邦楽会館」(仮称)が、13年秋のオープンを目指して今年冬に着工の運びです。オーケストラ・アンサンブル金沢に代表される新しい音楽文化と、長い伝統に育まれた邦楽文化の交流拠点として、石川県の個性的で魅力ある文化を発信していきます。

和と洋

洋楽と邦楽が一体に 13年秋の開館めざして 今冬着工!

アクセスに便利な 金沢駅東口に立地

「コンサートホール・邦楽会館」(仮称)は、加賀・能登地区からのアクセスにも便利な金沢駅東口横に建設されます。地上五階、地下二階建てで、敷地の北側にコンサートホール、南側に邦楽会館を併設します。

音響効果抜群のホール

クラシック専用となるコンサートホールは音響効果に優れたシューボックス(靴箱)型で、質の高い音響、音楽鑑賞にふさわしい雰囲気、優れた臨場感を実現します。北陸三県の音楽ホールとしては初めて本格的なパイプオルガンも設置されます。

客席数は、一五六〇席で、親子鑑賞室や、託児所も設けられています。

コンサートホールは海外でも高い評価を得ているオーケストラ・アン

サンブル金沢のフランチャイズホールとして利用され、県民の皆さまに更に質の高い音をお届けできることが期待されます。

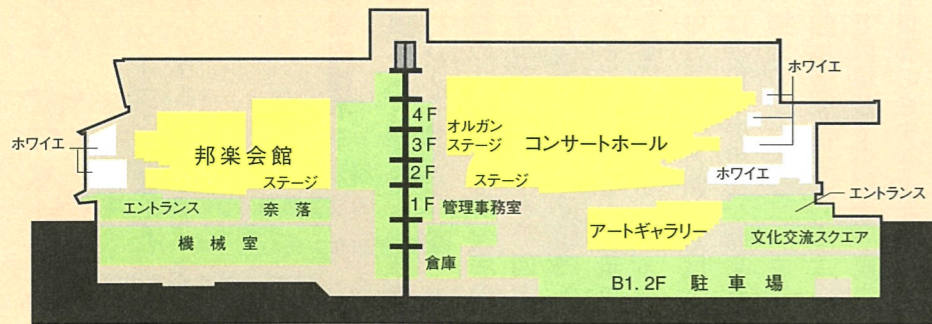
本格的舞台が育む 伝統芸能

邦楽会館は、長唄、箏、日本舞踊など本県の長い伝統に培われ受けつがれてきた邦楽の発表の場となるホールです。内装には、漆塗りや友禅など石川の伝統工芸技術を活用。客席には可動式の本花道、棧敷席も設けられているほか、回り舞台、迫り等の舞台機構が備えられ、歌舞伎等の多彩な公演もできるようになっていきます。

客席数は、七二〇席で、客席から舞台までの距離は細かい所作や表情が確認できるよう配慮されています。

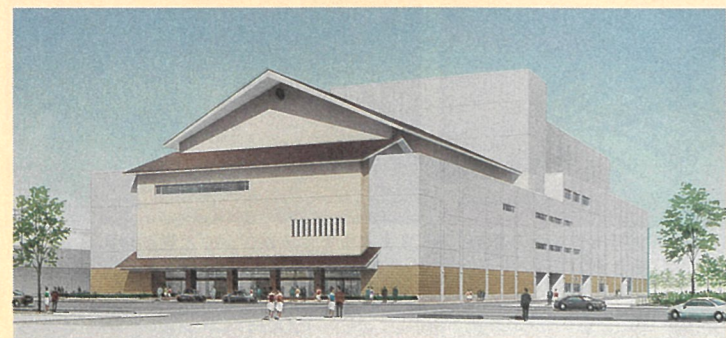
音楽をはじめとする 文化情報を提供

両ホールとも二階を主階としており、一階、地下一階は、誰もが利用できる文化交流スクエアになっています。ここにはミニ演奏会や展示会、社交ダンスなどの会場としてさまざまな催し物に利用可能なアートギャラリー、視聴覚ライブラリー等の資料室、インフォメーションセンター、アマチュア演奏家が利用できる練習室などが設けられ、単なる音楽鑑賞や発表の



▲コンサートホール・邦楽会館の構想断面図

場にとどまらずに駅前広場と一体となった「人が集まる空間」を創出します。県都の玄関口に位置し、文化立県のシンボルとも言えるこの「コンサートホール・邦楽会館」は広く県民に親しまれる施設としてこの冬着工、平成十三年秋オープンを予定しています。コンサートホール・邦楽会館開館準備室 ☎076(223)9102



▲邦楽会館側から見た入口



▲コンサートホール側から見た入口

学校、学年の垣根を越えて スポーツを通じた交流を深める

中学生・高校生のエンジョイスportsクラブ



県下の中・高校生を対象に スポーツ交流の場を

学校や学年の垣根を越えて、中学生と高校生にスポーツを通じた交流を深めてもらおうと、石川県では今年六月から、「中学生・高校生のエンジョイスportsクラブ」をスタートさせています。六月十三日から十二月十二日までの第二・第四土曜日、金沢市、寺井町、七尾市の三つの会場で、中・高校生がテニスやレクリエーション色の強いパウンドテニス、ソフトバレー、ラージボール卓球などを楽しんでいます。

一人ひとりの希望を重視

開講三回目となる七月十一日、金沢会場の城東市民体育館には約三十人の中・高校生が集まりました。テニスコートと体育館に分かれた生徒たちは、指導員を務める金沢大学大学院生が事前に要望を聞いて準備したいくつかのスポーツの中からフリスビーとソフトバレーを選び、遊び始めました。テニスコートでは近郊に住む教員OBの指導のもと、生徒たちは和やかな雰囲気の中、ボールをコートに打ち込み、時には真剣な表情を見せていました。



▲テニスボールをしっかり見て打つのは、簡単そうで難しい



▲バレーボールより柔らかく、大きめのボールを使うソフトバレー



▲色とりどりのフリスビーでさわやかな汗を流す

金沢会場ではテニスと屋内でのスポーツを交替制にし、できるだけいろいろなスポーツを楽しめるようにしています。「必ずしも全員が同じことをするのはなく、皆がいろいろなスポーツの楽しさを味わえるように工夫しています(指導員)」。参加者全員が主役になれば、体育の授業や課外の部活動とは違った良さがエンジョイスportsクラブにはあります。参加する生徒らは「違う学校の

友達ができそう」「多くの種類のスポーツができるからおもしろい」と笑顔で話してくれました。**完全学校週五日制に向け**生涯スポーツの一環として、中・高校生が様々なスポーツに親しみながら、体力の向上を図ることを目的としたエンジョイスportsクラブ。完全学校週五日制に向けて、子供たちが大いにスポーツを楽しめる場として今後の活用が期待されます。

同クラブでは随時、参加者を募集しています。全期間にわたって参加できることが条件ですが、都合によって休むことは可能です。参加費用は無料。ただし入会時に高校生千四百円、中学生四百五十円のスポーツ安全保険料が必要です。お申し込み・お問い合わせは石川県教育委員会体育課 ☎076(223)9417 までご連絡ください。

利用案内



- 開館時間
 - [4月～10月] 午前9時半～午後5時
 - [11月～3月] 午前9時半～午後4時半
- 休館日
 - ・毎週火曜日
 - ※火曜日が祝日の場合は開館。その日以降の最初の平日に振替休館
 - ・年末年始(12月29日～1月1日)
- 入館料
 - 一般 400円
 - (団体20人以上 350円)
 - 小中高生 200円
 - (団体20人以上 150円)
- 交通案内
 - ・北鉄石川総線 加賀一の宮駅下車 徒歩15分
 - ・北鉄バス 白山青年の家前下車 徒歩10分
- お問い合わせ
 - 石川県ふれあい昆虫館
 - 〒920-2113
 - 石川県鶴来町八幡町戊3番地
 - ☎ 07619(2)3417 ☎ 07619(3)9970

Qクイズ みんなでチャレンジ

全問正解者の中から抽選で50名の方に、石川県ふれあい昆虫館の入場券(一般2枚・小中高生2枚のセット)をプレゼントします。ふるってご応募ください

- Q1 「昆虫の分布」コーナーでは何種類の昆虫の標本があるでしょう?
- ①10種類 ②100種類 ③1000種類
- Q2 「チョウの園」にはおよそ何種類のチョウがいるでしょう?
- ①4種類 ②10種類 ③15種類
- Q3 チョウの数え方はどれでしょう?
- ①匹 ②羽 ③頭

はがきに、クイズの答えと住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記の上、〒920-8580(住所不要)石川県広報広聴室「ほっと石川」係までお送りください。締め切りは平成10年11月30日(当日消印有効)



案内役

- 金沢市横川
- | | |
|---------|-------|
| 中川 達也さん | (会社員) |
| 康子さん | (主婦) |
| 悠輔君 | (5歳) |
| 理緒ちゃん | (2歳) |



昆虫の生活環境をジオラマで再現した「自然の中の昆虫」



1000種類の昆虫標本を展示する「昆虫の分布」

ハカマキリなどの陸生昆虫や、ゲンゴロウ、タガメといった水生昆虫を計十九種類、飼育し展示しています。

■たくさんさんのチョウが舞う

ふれあい昆虫館の一番の目玉と言える「チョウの園」では、たくさんさんのチョウが四人を出迎えました。「チョウの園」は、広さ三百三十平方メートルの巨大なガラス張りの温室に亜熱帯性植物を数多く植えて常夏の楽園を再現し、そこにシロオビアゲハ、クロテンシロチョウ、オオゴマダラなどおよそ十種類・五百頭のチョウを放って飼育しています。

頭上を飛び交う色鮮やかなチョウの姿に、理緒ちゃんは目を丸くして驚いていました。康子さんも「すごいですね」と感嘆。えさ台にはたくさんさんのチョウが集まり、普段は見ることができない蜜を吸うチョウの姿

を間近で観察できます。

このほか同館には「生活と昆虫」「石川県の昆虫」のコーナーや「学習コーナー」「情報コーナー」なども設けられ、タッチパネルやパソコン、図書で昆虫に関する知識や情報を提供しています。

■カブトムシやクワガタと触れ合う

「特別展示コーナー」では、生きたカブトムシやクワガタを実際に手にとって触ることができ、悠輔君は達也さんから手渡されたクワガタを面白そうに触っていました。

ふれあい昆虫館は真冬でも暖かい所に生息する昆虫を観察でき、いつ訪れても楽しめる施設です。達也さんは「大人でも楽しめます」、康子さんは「童心に帰れます。また来たいですね」とそれぞれ感想を語ってくれました。

施設ガイド

石川県ふれあい昆虫館

鶴来町八幡町



ふれあい昆虫館の富沢さん(左端)からチョウの説明を受ける中川さん一家(チョウの園)

千種類の昆虫標本

近所の神社によくセミやトンボを採りに行くという中川さん一家。ふれあい昆虫館のオープンには、家族の間で話題になっていたそうで、四人は興味津々といった表情で館内へ。同館の富沢章さんの案内で、展示コーナーに足を運びました。

「自然の中の昆虫」と題した展示コーナーでは、日本の里山、熱帯ジャングル、極地のツンドラ、アフリカの草原の四地域を精巧なジオラマ(立体模型)で再現しています。昆虫の生活する世界のさまざまな環境を紹介するとともに、昆虫たちがその中でどういった所に生息しているのか、ひと目で分かるようになってます。

次の「昆虫の分布」というコーナーでは百五十箱、計千種類の昆虫標本が壁一面に並び、悠輔君は「わー」と声を上げて駆け寄り、うれしそうにそのうちの一箱をのぞき込みました。整然と並ぶ色とりどりのチョウや珍しい甲虫の標本は、まるで宝箱のような。達也さんも興味深げに標本



「情報コーナー」のパソコンが昆虫に関するクイズを出題



えさ台で蜜を吸うチョウの姿を間近で観察できる



さまざまな生きたチョウと触れ合える「チョウの園」

世界の昆虫が好奇心をくすぐる

石川県ふれあい昆虫館が今年七月、白山比咩神社近くの鶴来町八幡町にオープンしました。日本や世界の生きた昆虫と標本を展示し、生物の不思議を垣間見ることが出来る施設です。今回は金沢市にお住まいの中川さん一家にガイドをお願いしました。

穴水町

穴水町は、おいしい魚介類の宝庫として知られていますが、実は平安時代から近世にかけて、**鑄物**で栄えた町でもあります。街中に残る歴史の面影と、穴水ならではの旬の味覚をぜひ堪能してください。

●まいもんまつり

旬の力キを存分に堪能
春夏秋冬、穴水の四季にはそれぞれ旬の食べ物「まいもん」があります。

春はイサザ、夏はサザエ、秋は能登牛がおすすすめ、冬に向かつて徐々に寒さが増してくると、穴水湾で採れるカキ貝が旬を迎えます。穴水町では、季節ごとに「まいもんまつり」を開いており、冬の陣と銘打って今年度も一月十日から三月三十一日までの間、採れたてのカキを堪能できる「かきまつり」を行います。一月二十三日、二十四日

には長さ百五十メートルの炭火でカキを焼くイベント「雪中ジャンボかきまつり」も開催する予定です。ぜひお出かけください。

【お問い合わせ】

穴水まいもんまつり実行委員会

(穴水町役場企画観光課内)

☎0768(52)0300

かきまつり

平成11年1月10日(日)～3月31日(水)

雪中ジャンボかきまつり

平成11年1月23日(土)、24日(日)

23日 午前10時～午後4時

24日 午前9時～午後3時

穴水町役場前広場

●能登中居鑄物館

能登の知られざる歴史を知る

能登は、かつて良質な鉄の産地でした。平安末期の文献に、能登の鑄物に関する記録も残っています。しかし、長い歴史の移り変わりの中で、その生産は途絶えてしまいました。

能登中居鑄物館では、いにしえの能登の産業風土をうかがわせる、貴重な鑄物や関連した古文書などを、数多く展示しています。同館で、能登の歴史と文化に触れてみてはいかがでしょうか。

【お問い合わせ】 能登中居鑄物館
鳳至郡穴水町字中居口110
☎0768(56)1231

■開館時間

午前8時半～午後5時

■休館日

毎週月曜日

祝日の翌日

■入場料

一般300円

(団体200円)

小中高生150円

(団体100円)



能登中居鑄物館



さとの道



▲カキのフルコース



雪中ジャンボかきまつり▶



●さとの道

心休まる石畳の道

能登中居鑄物館から少し足をのばすと、「さとの道」と呼ばれる静かな散策路が続いています。石畳の道沿いに、古い寺院や神社が立ち並んでおり、遠い昔、この地が栄えていたことを感じさせます。途中、樹齢七百年の羅漢樹が海を見下ろすように立っています。その木を眺め、のんびり波の音を聞いていると、とても心が休まります。

白山連峰合衆国

ら成る白山連峰合衆国には、多くの温泉地が点在しています。秋色に染まった山々を眺めながら、ゆつくりと温泉に入って、心やすらぎたいとくなくひとときを、味わってみませんか。



新岩間温泉

①鶴来温泉(鶴来町)

白山連峰合衆国の中で、金沢市近郊にあって一番アクセスしやすいのが鶴来温泉。パーク獅子吼や白山比咩神社が近くにあり、家族で足を運ぶには絶好の温泉スポットです。

鶴来町役場 ☎07619(2)1111

②めおと岩温泉(河内村)

手取川と大日川とが合流する地点の少し高台にある温泉地。湯量はたっぷり。白峰と金沢との中間に位置し、行楽帰りに立ち寄ることもできます。

河内村役場 ☎07619(2)1100

③河内千丈温泉(河内村)

手取川の支流、直海谷川(のみだにがわ)の流れを目にすることができ温泉。「保養センター清流」のほか、いくつかある宿は、秋の景色を堪能できるおすすめスポットです。

河内村役場 ☎07619(2)1100

④手取温泉(鳥越村)

手取峡谷の豊かな自然を肌で感じることができ温泉。近くにはキャンプ場もあり、キャンプ帰りにひと汗流すのもまた格別です。

鳥越村役場 ☎07619(4)2011

⑤白山杉の子温泉(吉野谷村)

昭和六十二年、飲料用の井戸水を掘っていた際に、偶然湧き出てきたという温泉。源泉は四十二度で人肌にちょうど良い気持ちの良い温泉です。

吉野谷村役場 ☎07619(5)5011

⑥大門温泉(吉野谷村)

洋ランの花が咲き誇るフラワースポット「花ゆうゆう」の近くにある温泉。秋はランだけでなく周辺の紅葉も楽しめます。

吉野谷村役場 ☎07619(5)5011

⑦中宮温泉(吉野谷村)

胃腸の湯としても知られる中宮温泉。どの宿も、秋は燃えるような紅葉を眺めながらお湯の中で手足を伸ばすことができます。

吉野谷村役場 ☎07619(5)5011

⑧白山一里野温泉(尾口村)

白山一里野温泉のお湯は白山麓で最も湧出量の多い岩間温泉から引いたもので、透明でさらさらした肌触りが特徴です。

尾口村役場 ☎07619(6)7011

⑨新岩間温泉(尾口村)

秋、新岩間温泉に向かう道のりは、まるで紅葉の大パノラマ。鳥のさえずりが聞こえる露天風呂もあり、自然を満喫したい方にはおすすめの温泉地です。(今年は道路整備のため、十月末までお休みとさせていただきます。)

尾口村役場 ☎07619(6)7011

⑩白山温泉(白峰村)

白山への登山口、市ノ瀬にあるこの温泉は、雪の多い冬期は閉鎖となります。秘湯という名がふさわしい趣に満ちた温泉です。

白峰村役場 ☎07619(8)2011

⑪白峰温泉(白峰村)

入浴後はお肌がつるつるになるといわれ、女性に大人気の温泉。恐竜館などのレジャー施設も近くにあり、家族連れでも楽しめます。

白峰村役場 ☎07619(8)2011

以上、白山連峰合衆国の温泉地を十一カ所紹介しました。秋の行楽に、また心身のリラクセスのために、各温泉地に足をお運びください。



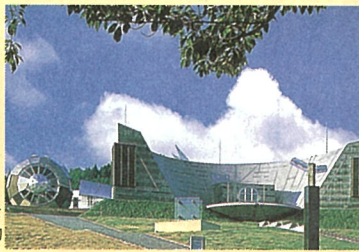
芸術の秋、感じてみませんか

ピカソやシャガールの息吹を感じて

【石川県能登島ガラス美術館】

同館はユニークで個性的な建物が能登島の自然と絶妙にマッチする美術館。館内には、ピカソやシャガールなど世界的な巨匠の原案に基づいて制作されたガラスの彫刻作品や、中国清朝の「乾隆ガラス」など多数のガラスアートが展示されています。人が近づくと乳白色のガラスが一瞬にして透明になる液晶ガラスの展望台もあり、ガラスの持つ幅広い機能を知ることができます。

また、企画展示スペースが手狭なことから昨年秋に増築工事に着手し、来春のオープンを予定しています。半円形のドームに半地下の展示ホールは、既存の建物に劣らずユニークな外観で、これまでに比べ1.5倍の広さになります。



とてもモダンなデザインの建物

開館時間 午前9時～午後5時（4月～11月）
午前9時～午後4時30分（12月～3月）

休館日 毎月第3火曜日（祝日の場合その翌日）
年末年始（12月29日～1月1日）
展示替え、整理の期間中

入館料	個人	団体
一般	700円	600円
小中学生	300円	250円

※団体は20名以上

〒926-0211 能登島町字向田125部10番地
TEL 0767 (84) 1175

絵本の原画がやってくる

【石川県七尾美術館】

七尾の地名の由来である城山に連なる七つの尾根をイメージしたドーム型の屋根が目を引く石川県七尾美術館。ハイビジョンコーナーでは、七尾が生んだ画聖・長谷川等伯の作品や生涯をオリジナルソフトで紹介しています。

11月21日から開催される「'98イタリアポローニャ国際絵本原画展」は、イタリアのポローニャ児童図書館で毎年開催されている絵本原画の公募展で、世界各国のイラストレーターから応募があり、世界の絵本原画の最新情報を提供しています。

また来年1月5日からは「能登ゆかりの作家展V」が開催されます。同展では、幕末期に再興された、珠洲の正院焼・三杯焼、羽咋の小山焼などの能登の焼き物を展示。また、絵画、彫刻等の現代作品40～50点を紹介します。



建物全体がもはやアート

開館時間 午前9時～午後5時（入館は午後4時30分まで）

休館日 毎週月曜日（祝日・休日を除く）
祝日・休日の翌日（土曜・日曜を除く）
展示替え期間、年末年始（12月21日～1月4日）
〒926-0855 七尾市小丸山台1丁目1番地 TEL 0767 (53) 1500

●秋の優品展I・II—所蔵品を中心に—

期間	個人	団体
10月10日(土)～10月25日(日)		
11月 6日(金)～11月15日(日)		
観覧料	個人	団体
一般	350円	280円
大学生・高校生	280円	220円

●'98イタリアポローニャ国際絵本原画展

期間	個人	団体
11月21日(土)～12月20日(日)		
※期間中無休		
観覧料	個人	団体
一般	700円	600円
大学生・高校生	350円	300円

●能登ゆかりの作家展V

期間	個人	団体
1月5日(火)～3月7日(日)		
観覧料	個人	団体
一般	500円	400円
大学生・高校生	350円	300円

※上記展示会はすべて中学生以下は無料。
団体観覧料は20名以上

前略 石川県知事

県政に対するご提言などを郵便またはFAXでお寄せ下さい。住所・氏名・年齢・職業も明記して下さい。

〒920-08580（住所不要）

石川県報広聴室

「前略 石川県知事」あて

〒076(223)9474

ほっと石川・参加者募集

「ほっと石川」では、「施設ガイド」で県営施設の案内役をお願いする家族を募集しています。お問い合わせ、申し込みは、

〒920-08580（住所不要）

石川県報広聴室「ほっと石川」係

〒076(223)9106

住所・氏名・年齢・職業・電話番号を明記して下さい。

編集後記

● 今回の特集では、地球温暖化を防止するエコライフについて取り上げました。取材でいただいたエコライフ・チェック（環境家計簿）を自分で記入してみたのですが、温暖化防止にとっても役立つのではないわが家の現状に苦笑させられるとともに、少し身を入れて頑張らねばと思った次第です。

● 施設ガイドの取材で中川さん一家と一緒にふれあい昆虫館におじゃましたのは七月二十五日。その約一カ月後の八月二十七日、皇太子ご夫妻が同館をご視察になりました。チョウの園ではお二人の髪にチョウがとまるというハプニングがあり、新聞にそのほほえましい写真が掲載され、話題を呼びました。中川さん一家では理緒ちゃんに、さて、皆さんにもとまってくれませんか。